



広報 えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎(0462) 31・2111

市消防本部で起震車購入

自主防災組織などで地震を体験

市消防本部では、起震車を購入し、自主防災組織や学校、事業所、保育園、病院などで関東大地震の揺れを多くの方に体験していただき、防災意識の高揚を図っています。起震車は高床式2ト積みトラックで、荷台部分が地震ハウスになっています。希望する団体は市消防本部（☎31・0355）へ。



起震車体験しました

非常用の準備が必要ね

県央では「震度5」

十月十四日早朝の伊豆大島沖を震源とした地震は、県央地域など各市消防本部が設置している地震計で軒並み震度5を記録しました。

まず身の安全を

「災害は忘れたころにやってくる」と言われていますが、万一地震などの災害が発生した場合、被害を最少限に食い止めるには、市民のみなさんの日頃からの防災の知識と非常用の準備が大切です。

海老名市消防本部の調べでは、マグニチュード5・7を記録し、被害は、市東部の造成地に目立ちました。被害状況は、大谷石倒壊などが九件、屋根がわらがはがれた六十二件、建物外壁破損一件、棚の上の物が落ちるなどは多くの市民が体験しました。

「災害は忘れたころにやってくる」と言われていますが、万一地震などの災害が発生した場合、被害を最少限に食い止めるには、市民のみなさんの日頃からの防災の知識と非常用の準備が大切です。

白藤日出子さん

大谷

大きな地震がきたら、火を消したり、入口をあけようと思っていいますが、できるかどうか不安になります。団地の五階なので揺れも大きいのは、非常持ち出しの準備と一部の家具の固定はしてありますが、すべての家具にまではしていないですね。今後は、ガス台なども、地震と同時に自

石山けい子さん

東柏ヶ谷

青森で十勝沖地震を体験しており、地震には慣れ、震度5くらいなら、火を消すなどの対応はできると思います。

宮沢恵美さん

大谷



予想していたよりも大きな揺れでびっくり。酔ってしまいました。実際の地震では、無我夢中になって何もできません。現在、家では特に何もしていないので、母親と相談して日頃の備えを考えてみたい。



「震度5」で室内はテレビが落ちるなど散乱

グラツツときましたら

非常用の備えを

非常用の備えとして次の用意をしてください。

①飲料水（炊飯器用）は、最

②中高層住宅などは、上層ほど揺れが大きく、落下・飛散物でけがをしないよう身を守り、ドアが開かなくなることもあるので、すぐドアを開けてください。

③食料は、長期間保存がきく缶詰やレトルトのご飯や食品、アルファ米がよく、おかずとして、缶詰、梅干、のりなどを用意します。乳幼児のための粉ミルクも忘れずにください。

あなたの声を



「市長への手紙」682通

投函総数は682通

六十三年度に市民のみならずから寄せられた市長への手紙は六百八十二通(投函率二・〇%)で内容別件数は八百六十七件でした。

道路整備が第一位

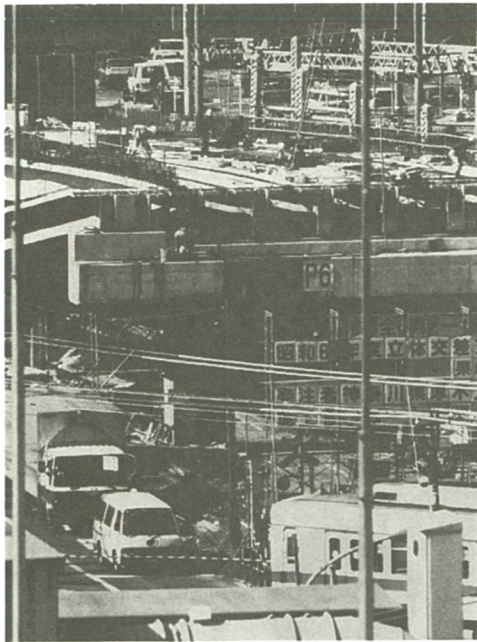
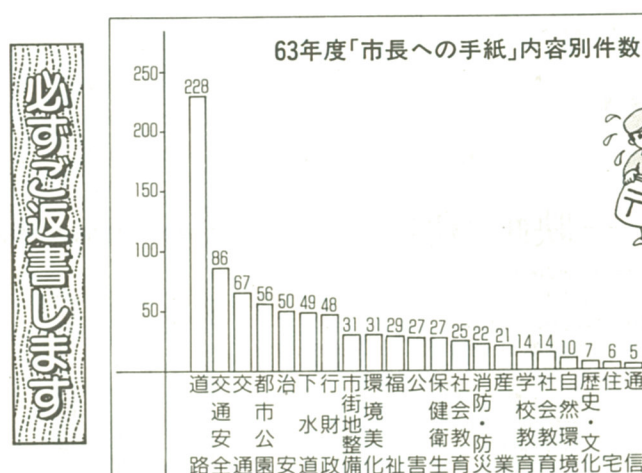
「交通安全」が増

また、地域別に見ると、国分が圧倒的に多く四百一十一人。次に上今泉、国分寺台、東柏ケ谷、中新田となり、東柏ケ谷の人口集中地区からの投函が目立ちました。

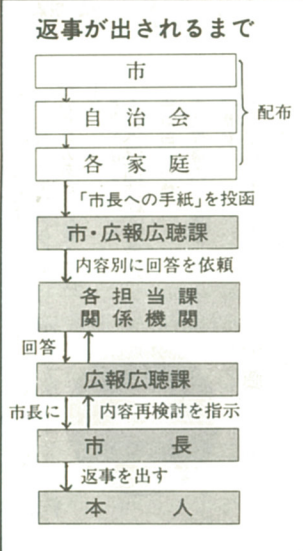


公園で憩いと交流のひとつ

通学児童の事故防止のため交通規制、毎老名駅前の駐車違反取り締まり、カーブミラー、信号機、横断歩道の設置などが主な内容でした。



踏切を立体化して渋滞解消を図る



第五位となっていました。また、公共下水の整備、ゴミの収集に関する意見も多くありました。

個性豊かな街並みに

海老名駅周辺は市の中心街地であり、お手紙にもありますように立て込んだ市街地になることが望まれています。

公園や歩行者専用の緑道を整備し、道路沿いに歩道を設置するなど、毎老名にきた人にとって安全でゆとりと憩いのある街を確保することが必要です。

縦断道路を希望

海老名市は南北に長い地形にもかかわらず、市を縦断する道路がなく市役所などへ出かけるたびに不便を感じます。ぜひ、道路を作ってください(後略)。

お待ちします



海老名駅大谷線を延長させる計画も...

市長への手紙

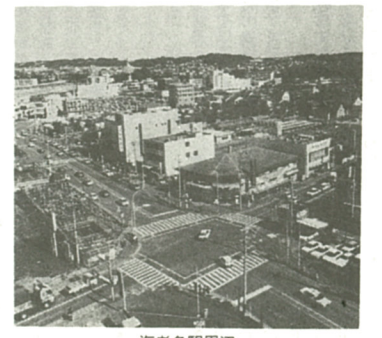


昭和三十三年度にみなさんから寄せられた「市長への手紙」は、六百八十二通でした。この制度は、市民のみならずから寄せられている意見、ご要望、苦情などに市長が直接目をつけています。

生の声市政に反映

昭和三十三年度にみなさんから寄せられた「市長への手紙」は、六百八十二通でした。この制度は、市民のみならずから寄せられている意見、ご要望、苦情などに市長が直接目をつけています。

63年度集計まとめ



海老名駅周辺

12月の相談

相談日	相談時間	相談場所
12月1日	8:30~17:00	市民生活全般の相談や、市民生活全般に関する相談
12月2日	8:30~17:00	法律問題で弁護士に相談したいとき
12月3日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月4日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月5日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月6日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月7日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月8日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月9日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月10日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月11日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月12日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月13日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月14日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月15日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月16日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月17日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月18日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月19日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月20日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月21日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月22日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月23日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月24日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月25日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月26日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月27日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月28日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月29日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき
12月30日	8:30~17:00	消費生活全般にわたる相談したいとき

12月の自動車文庫

巡回場所	巡回日	時間
今里八幡宮	12月15日	午後3:30~4:00
海老名市立協南支所	12月16日	午後2:40~3:10
大谷真館広場	12月21日	午後3:20~4:00
柏ヶ谷コミュニティセンター	12月22日	午後3:00~4:00
柏ヶ谷第2児童公園	12月23日	午後3:00~4:00
門沢児童公園	12月24日	午後3:00~4:00
神奈川児童センター	12月25日	午後3:00~4:00
上今泉第2児童公園	12月26日	午後3:00~4:00
国分寺台第4児童公園	12月27日	午後3:00~4:00
さくらの幼稚園南遊歩地	12月28日	午後3:00~4:00
下今泉テニスコート	12月29日	午後3:00~4:00
社家児童公園	12月30日	午後3:00~4:00
杉久保第2児童公園	12月31日	午後3:00~4:00
杉久保児童公園	12月31日	午後3:00~4:00
中野自治会館	12月31日	午後3:00~4:00
浜田歴史公園	12月31日	午後3:00~4:00
東柏ヶ谷四丁目自治会館	12月31日	午後3:00~4:00
本郷児童館	12月31日	午後3:00~4:00
望地道上公園	12月31日	午後3:00~4:00

『ダンボ』を上映

第32回子供名画劇場

ウォルト・ディズニーの名作アニメ

入場無料

▷上映日・場所 1回目が12月10日(日) 午前10時~11時半、市総合福祉会館で。2回目が同じ日の午後2時~3時半、県立海老名青少年会館で。▷定員 1回目が150人、2回目が100人各先着順。▷申し込み 電話または直接、市中央公民館(☎32・3231)か県立海老名青少年会館(☎31・9787)へ。

わがまちの経営状況



63年度決算

歳入総額は517億、歳出総額は487億に

昭和63年度決算

会計名	歳入決算額	対前年度伸び率	歳出決算額	対前年度伸び率
一般会計	4,449,601	113.6%	4,184,234	123.6%
国民健康保険事業	264,329	2.9	244,236	1.6
下水道事業	267,505	11.7	256,390	9.4
老人保健医療事業	193,898	8.0	188,642	5.1
合計	5,175,333	87.6	4,873,502	93.0

昭和六十三年度決算が九月二十八日、市議会第三回定例会で認定されました。一般会計三つの特別会計を合わせた決算額は、歳入五百十七億五千三百三十三万、歳出四百八十七億三千五百三十三万、前年度に比べ歳入は八七・六％、歳出は九三・〇％とそれぞれ大幅な伸びとなりました。



実質22億の黒字

六十三年度決算が歳入歳出と一般会計の決算額は、歳入が四百四十四億九千六百一十一万、歳出が四百八十七億三千五百三十三万、前年度に比べると歳入は八七・六％の伸び、歳出は九三・〇％の伸びとなり、前年度決算額の二倍を超える例年にならぬ大型決算となりました。

六十三年度は、海老名市第二次総合計画も余すところ三カ年の時期となりました。このため、後期基本計画の完全実施を目指す市は、福祉の向上に特に力を注ぎ、「緑と太陽に恵まれたわがまちえびな」の実現に向け、積極的な事業への取り組みと効果的な行財政の運営に努めました。

効率的に運営
六十三年度は、海老名市第二次総合計画も余すところ三カ年の時期となりました。このため、後期基本計画の完全実施を目指す市は、福祉の向上に特に力を注ぎ、「緑と太陽に恵まれたわがまちえびな」の実現に向け、積極的な事業への取り組みと効果的な行財政の運営に努めました。

市庁舎の完成で市民に快適なサービスが...
この結果、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支額は、二百六十七億三千六百六十七万円の黒字となり、その内、事業の繰り越しにより翌年度へ繰り越す財源三億九千四百六十六万円を差し引いた実質収支額は、二百三億五千九百五十一万円の黒字となりました。

10万市民の福祉向上へ



市庁舎の完成で市民に快適なサービスが...

言葉を文字で伝える



集中力と幅広い知識が必要

「耳が聞こえなかつたり、聞こえにくい方々を対象に、言葉を文字で書き伝えるのが筆記通訳です。地域に根ざしたボランティアとして、活動をしていきたいです」

筆記通訳「風」(戸田すみ江代表、会員14人)は、市社会福祉協議会が開いた筆記通訳の講座を受講生五人を中心に、去年十月に結成された。今年に入ってから活動も本格化し、九月に開かれた市社会福祉大会に参加するなど、地道なボランティア活動を続けている。

耳の不自由な方に情報を文字で伝えるには、二種類のの方法がある。不特定多数の方法を対象にO・H・P(文字拡大写真機)を使うものと、特定の個人を対象にノートに書き留めるもの

だ。同会では、これらの技術の習得のために月三回、市総合福祉会館で勉強会を開いている。勉強会では、講演会などのテープを聞きながら、話し言葉を文字に置き換えて行く。これもが真剣で、緊張感にあふれた勉強風景だ。

「読みやすく、早く、正確に、が原則です。少しでも多くの情報を伝えたいですからね」

必要とされるのは、集中力と幅広い知識だとい



「実際の活動をする場合は、事前に講演会の内容についての基礎的な勉強を自分で行う。自分分が理解できなければ、相手に伝えられせんから、まだまだ力不足ですが、ご苦労をねぎらいます。ご苦労をねぎらいます。ご苦労をねぎらいます。」

12月の文化会館

日(曜)	内容	開演	終演	入場方法	主催者
1(金)	第12回観劇会 劇団民芸公演 「天使との20分」	18:15	20:45	会員のみ (当日入会可)	海老名演劇鑑賞会 (34)2766
2(土)	"	13:30	16:00	"	"
3(日)	自主事業 映画「利休」	10:30 13:30	12:45 15:45	前売券700円 当日券900円	海老名市・市文化会館事業協会 (32)3231
9(土)	海老名市合唱団 交歓会チャリティーコンサート	13:30	16:00	自由	海老名市合唱連盟 (38)2066
10(日)	海老名中学校吹奏楽部 第4回定期演奏会	14:00	16:00	"	海老名中学校吹奏楽部 (31)3410
17(日)	ピアノ・オルガン発表会	13:00	16:00	"	荒井裕子 (32)0043
24(日)	「音楽と講演の集い」	11:00	13:00	"	座間キリスト教会海老名会 (33)6647

○問い合わせは主催者に。○主催者の都合で変更になる場合もあります。
○関係者だけの催しは掲載していません。○今月の休館日は5、12、19、26、28、29、30、31日です。

映画「利休」

千利休が秀吉との密月と確執の中に生きた安土桃山時代を、美術や衣装デザインによって華麗に再現。スタッフ陣の充実ぶりに注目したいこの作品。

▷出演 三国連太郎、山崎努、財津一郎、三田佳子ほか▷
上映日時・場所 12月3日(日) 午前10時半と午後1時半の2回上映、市文化会館(☎32・3231)▷入場料 前売券700円、当日券900円、全席自由。前売りで売り切れた場合、当日券はありません。大好評前売中。

落ち葉を並べて

家庭で作ってみませんか

秋の野山に落ちていく赤や黄色に美しく色付いた落ち葉を使って、いろいろな物を作ってみませんか。画用紙などに張って、秋のすてきな思い出に。

ツバキの葉の草履

穴をあける
カッターで切る

葉柄を
葉先の穴に差し込む

赤ちゃん

福地 健太くん
河原口 一歳二カ月
福地健二・美佐さんの長男

なめてしまったら、健康で男らしく、思いやりのある子に育ってほしい。

大久保理絵ちゃん
中野田 一歳
大久保道夫・里美さんの長女

テレビのリモコンを押ししたり、スプーンを上手に使うなど器用な子です。お気に入りのミッキーマウスや動物の絵本も、自分でページをめくって一人で見えています。

五歳のお兄ちゃんが大好きで、いつも仲良く遊んでいます。ただ性格的に強い一面もあって、思うようにならないと、お兄ちゃんの髪を引っ張って泣いてしまうことも。お兄さんを入れてもらうのを羨しみにバチャバチャして遊んで、頭にかかってもいやがり張ったり、テレビのスイッチをカチャカチャしたりと、いたずらも盛んです。

安藤 康英くん
安藤 一歳
安藤 社家・美佐さんの次男

なんでも良く食べる子で、特にメン類とハンバーグが大好き。そのせいか十三ヶ月もあつと太った大きな子です。お風呂が好きで、お父さんに入れてもらうのを羨しみにバチャバチャして遊んで、頭にかかってもいやがり張ったり、テレビのスイッチをカチャカチャしたりと、いたずらも盛んです。

12月の日程

社会教育指導員が各児童館を回って手づくりおもちゃの作り方や子供にあわせたいろいろ遊びの指導をしています。

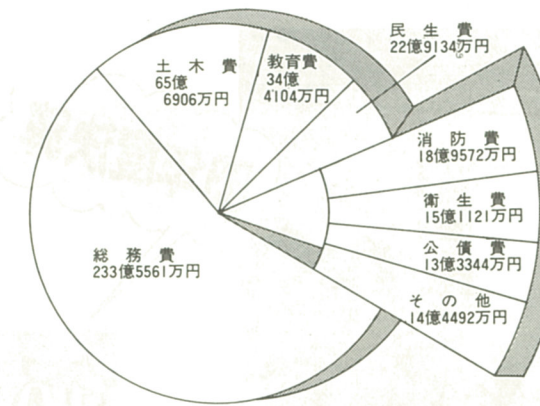
12月の内容は、クリスマス・クラフト、来年の工作といくつか無料、申し込みは直接会場へ、月曜日は休館日。問い合わせは青少年係(内線)。各児童館の巡回指導日は次のとおり。時間は午前9時半

- 1 正午まで、Bが午後1時半〜4時半まで。
- ◇国分児童館 6日B、15日B、22日B、27日A
- ◇大谷児童館 6日B、14日B、23日A
- ◇国分寺児童館 5日B、9日B、13日B、21日B
- ◇河原口児童館 7日B、15日B、23日A
- ◇上野児童館 7日B、14日B、22日B
- ◇上今泉児童館 2日B、8日B、14日B、22日B
- ◇柏ヶ谷コミュニティセンター 12日B、13日B、27日B
- ◇藤原児童館 1日B、7日B、14日B、21日B
- ◇社会児童館 1日B、13日B、19日B
- ◇杉久保児童館 6日B、13日B、19日B
- ◇本郷児童館 5日B、12日B、15日B、20日B
- ◇円形児童館 6日B、15日B、19日B
- ◇河内児童館(休館日なし) 4日B、12日B、25日B
- ◇中新田コミュニティセンター 18日B、20日B、23日A

クリスマス・クラフト

みんなの児童館

まちづくりに積極的努力



都市基盤の整備

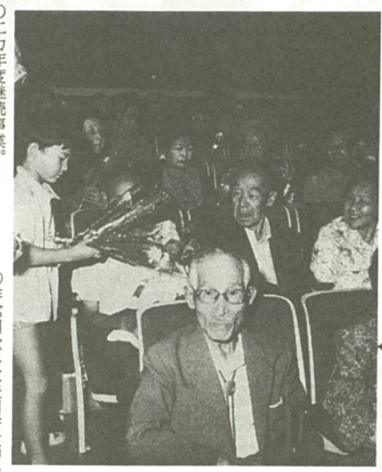
○海老名駅自由通路設置(一) 徳三八七四万円
小田急とJRの海老名駅を高架橋で結び歩行者の安全と利便を図った。六十一、六十三年度に二カ年度にわたって実施する。六十二年度は、歩行者の安全と利便を図るための設備を設置する。

○市道整備(一) 一億九二二六万円
市道二一九号線鉄橋横断架橋と交差する相模線の軌道下りり抜き工事を六十三年度から元年度の二カ年度にわたって実施する。

○都市基盤充実のため 市道八八一号線ほか五十一路線、工事延長八千六百二十二メートルの改良舗装工事を実施する。

○都市下水道及び排水路整備(六) 六五二二万円
運動公園整備(三) 九一五五万円
平成二年度早期開設に向け六十三、元年度の二カ年度事業として温水プール建設に着手。また運動公園用地の一部を買収。

市庁舎などを建設 歳出



○社会福祉協議会助成(二) 一四四万円
○心身障害者福祉費(一) 億九五四四万円
身体障害者・精神障害者施設入所施設、日常生活用具・補装具給付、機能回復訓練、入浴サ―ビス、ホームヘルパー派遣、福祉タクシー利用助成、共同作業所補助などの事業を実施する。

○老人福祉費(二) 億四七五二万円
老人施設入所措置、ケアセンタ―事業、入浴サ―ビス、ホームヘルパー派遣は、はり・きゅう・マッサージの交付、日常生活用具給付などを実施する。

○児童福祉費(六) 億八三三三万円
保育所入所措置、民間保育所・小規模保育施設運営費の補助、市立下今保保育園大規模修繕工事などを実施する。

○生活保護費(四) 億八六七三万円

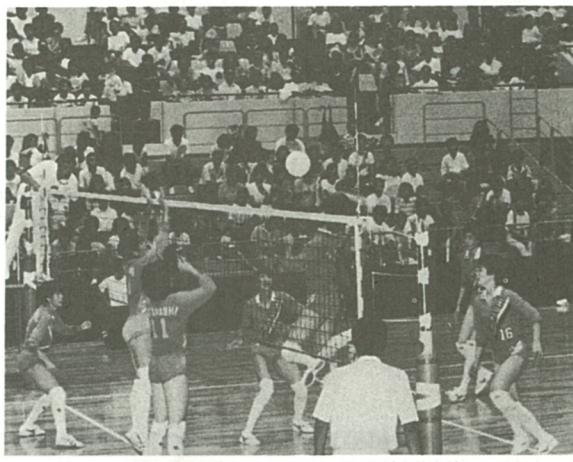
生活環境の向上

○救急医療確保対策(五) 八八六六万円
○予防接種等事業(三) 八七四六万円
○消防緊急情報システム設置(七) 八〇〇万円
消防・救急など災害出動及び現場活動の迅速化と円滑化を図るための設備を設置。

福祉の充実

○非常用飲料水兼用貯水施設(四) 八八八八万円
○消防庁舎建設(八) 億四四〇九万円

住みよい



各種スポーツ競技に利用されている総合体育館

産業の振興

○労働金庫・友愛信用組合貸付金(一) 億八〇〇万円
市内労働者の教育資金、住宅資金などを貸し出す同金庫及び同信用組合に運用資金を預託。

○農道整備・用排水路改修費(二) 九二七五万円
○農業近代化施設整備(八) 八〇〇万円
○中小企業事業資金貸付金(二) 億四二〇万円
○横浜博覧会出展事業(三) 七七〇万円
横浜博覧会がわが市にパビリオンへ海老名市市コナ―を設置し、市の産業、産物、観光などのPRを実施。

教育文化の高揚

○学校施設整備(四) 二六三九万円
校舎改修・塗装、プール改築、保健室エアコン設置、校庭等環境整備、校舎防音壁工事など教育環境の整備を実施する。

○小・中学校管理運営費(六) 億二七三九万円
教材・教具の充実、OA機器の導入、部活動、進路指導などの補助を実施する。

○児童・生徒健康診断(二) 四八七〇万円
疾病異常の早期発見、発育健康状態の把握と保持増進のため結核・心臓病など検査を実施する。

○公民館講座等開設事業(四) 二〇〇万円
市民中央公民館を中心に講演会、各種講座、市民教養大学講座、青年教室などを実施する。

○スポーツ大会・スポーツ教室開催事業(五) 六八八万円
スポーツの知識・技術を習得する機会として各種スポーツ教室を開催し、市民の体力の保持増進と競技力の向上を図るため、市民総合体育大会など各種大会を実施する。

○総合体育館建設(一) 三億四二〇〇万円
社会体育の殿堂として六十二、六十三、元年度の三カ年度事業として実施する。

特別会計

国民健康保険事業

前年度と比べると歳入が二・九%、歳出が一・六%それぞれ伸びました。六十三年度決算の特徴は、保険料が前年度に比べ二・六%増加したほか、一般会計からの繰入金も一・八%増加しました。国庫等支出金は一〇・一%の減少でした。歳出総額のうち、保険給付費と老人保健給付金で九五・三%を占めています。なお、六十三年度末の被保険者数は二万二千七百六十一人(前年度に比べ二・一%の減)です。

下水道事業

前年度と比べると歳入が一・七%、歳出が九・四%それぞれ伸びました。

国民健康保険事業 (単位: 万円)

歳入		歳出	
款	収入金額 構成比	款	支出金額 構成比
国民健康保険税	120,237 45.5%	総務費	6,186 2.5%
国庫支出金	82,245 31.1	保険給付費	169,493 69.4
国庫支拂交付金	23,486 8.9	老人保健給付金	63,242 25.9
県支出金	943 0.4	共同事業給付金	1,796 0.7
共同事業交付金	2,318 0.9	保健施設費	189 0.1
財産収入	1,048 0.4	基金積立金	1,048 0.4
収入合計	26,108 9.9	公債費	0 0.0
繰越金	6,421 2.4	諸支出金	2,282 1.0
繰入金	1,523 0.5	予備費	0 0.0
計	264,329 100.0	計	244,236 100.0

下水道事業 (単位: 万円)

歳入		歳出	
款	収入金額 構成比	款	支出金額 構成比
分租金及び負担金	13,537 5.0%	総務費	34,541 13.5%
使用料及び手数料	31,735 11.9	事業費	165,756 64.6
国庫支出金	11,500 4.3	公債費	56,093 21.9
県支出金	1,300 0.5	予備費	0 0.0
繰入金	104,870 39.2		
繰越金	5,272 2.0		
繰入金	851 0.3		
市債	98,440 36.8		
計	267,505 100.0	計	256,390 100.0

老人保健医療事業 (単位: 万円)

歳入		歳出	
款	収入金額 構成比	款	支出金額 構成比
支払基金交付金	132,967 68.6%	総務費	1,250 0.7%
国庫支出金	38,066 19.6	医療費	187,392 99.3
県支出金	9,327 4.8	諸支出金	0 0.0
繰入金	13,086 6.7	予備費	0 0.0
繰越金	42 0.1		
繰入金	410 0.2		
計	193,898 100.0	計	188,642 100.0



健康ですてき(写真は世代間交流の昼食会)

市債の現在高 (単位: 万円)

区分	元.3.31現在高	元.4.1~元.9.30借入額	元.9.30未償還額
庁舎建設債	31,760	68,240	0
社会福祉施設債	59,522	0	2,138
児童福祉施設債	2,150	1,582	93
地域改善対策事業債	8,331	0	8,331
健康センター債	492	0	23
農林水産業債	108	0	53
市道債	60,265	31,100	2,061
都市計画債	236,241	17,650	4,598
消防施設債	32,476	0	2,194
教育施設債	675,374	0	12,787
相模国分寺史跡債	19,857	0	1,986
コミュニティセンター債	46,000	0	0
総合体育館建設債	0	78,000	0
計	1,172,576	196,572	25,933
特別会計 下水道事業債	654,251	98,440	6,593
計	1,826,827	295,012	32,526

基金の状況 (単位: 万円)

基金名	現在高	備考
財政調整基金	1,718,526	現金
奨学金基金	583	"
土地開発基金	35,134	"
用品調達基金	297	現金
"	3	買掛金
"	1	売掛金
"	0	ガソリン
"	0	軽油
"	5	消耗品
公共施設整備基金	55,061	現金
まごころ基金	1,228	"
みどり基金	8,741	"
国民健康保険財政調整基金	31,212	"
国民年金印紙購入基金	500	"
"	0	印紙

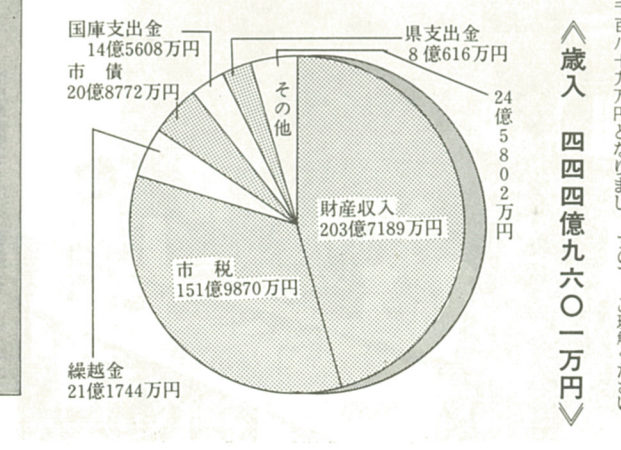
市有財産 (単位: ㎡)

区分	土地	建物
市庁舎	18,199	15,837
消防施設	8,373	4,372
消防学校	335,277	106,823
公営住宅	27,756	3,706
児童遊園	8,994	1,776
児童館	3,652	2,427
公民館	0	1,614
その他の施設	258,429	2,360
公園	99,813	27,131
小計	760,493	166,046
田畑	5,167	0
畑	426	0
宅地	36,994	0
雑種地	6,500	0
その他の地目土地	723	0
小計	49,810	0
計	810,303	166,046

市有財産などの状況 (元・9・30現在)

前年度より114%増 歳入

市税収入は約151億9千9百万円



市税は順調な伸び

昭和六十三年年度一般会計歳入決算額は、前年度より二億三千六百六十八万五千五百一十二円、一・三%増の四百四十四億九千九百一十万円でした。これは、財産収入の大幅な増と、市税、国庫・県支出金、市債などの増によるもので、一般会計の歳入は、歳入の柱となる市税、負担金・補助金などからなる国庫支出金・県支出金、総合体育館・運動公園など多額の資金を必要とする建設事業を実施するため、国や県などから資金を借り入れる市債などによって構成されており、その主なものの概要は次のとおりです。

市債は順調な伸び

昭和六十三年年度一般会計歳入決算額は、前年度より二億三千六百六十八万五千五百一十二円、一・三%増の四百四十四億九千九百一十万円となりました。これは、財産収入の大幅な増と、市税、国庫・県支出金、市債などの増によるもので、一般会計の歳入は、歳入の柱となる市税、負担金・補助金などからなる国庫支出金・県支出金、総合体育館・運動公園など多額の資金を必要とする建設事業を実施するため、国や県などから資金を借り入れる市債などによって構成されており、その主なものの概要は次のとおりです。

市債は公平に負担

市債は、市庁舎、消防庁舎の建設、運動公園、市道の整備など、多額の資金を必要とする大規模な建設事業を実施したため、前年度に比べ一九・八%増の二億八千七百七十二万円となりました。市債は、国などから資金を借り入れる、借入金です。少ない返済期間にもかかわらず、今後長期間にわたって市民のみなさんに利用していただく施設建設費用は、長期返済によって世代間の負担を公平にする、という考えに基づいた有効な財政運営方法ですので、ご理解ください。

フォトピックス



牛の乳ほりは子供たちに大人気

3千人が来場

家畜に親しむついで

十月二十一日と二十二日の両日、本郷にある県畜産試験場で「家畜に親しむついで」が開かれ、二日間で約三千五百五十人が来場した。この催しは、市民のみならず動物とのふれあいを深めてもらうと、同試験場が毎年行っているもの。

広々とした会場内では、二十種類を超える催し物が開かれたが、牛の乳ほりや、トラクタ

の試乗、ヒヨコのたっこなどが子供たちの人気の的。卵・肉の見分け方や野菜などの即売のコーナーは、お母さん方に大好評だった。

家族連れの出場者が多く、中には芝生の上で持参したお弁当を広げる姿も見られるなど、楽しいひとときを過ごしていた。

第一回海老名市青少年健全育成推進大会が、十月二十八日、市中央公民館で行われた。この



青少年の健全育成を推進

大会は、地城住民や関係団体などが互いに連携して、地域ぐるみで青少年の健全育成を推進するため、進捗状況に開かれていた。当日はまず、青少年健全育成推進者と非推進者とで、伊藤健一氏が二南の園の子育ての演題で講演した。青少年健全育成推進者として表彰された方々は次のとおり(敬称略、順不同)。

畑に喚声!

望地子ども会がイモの収穫

十月二十日、望地子ども会宮本衛会長(会員51人)が、サツマイモの掘りと収穫祭を行った。同日とも望地は、倉橋忠雄さん(望地)から約二百平方メートルの畑を借り、今年初めてサツマイモ作りを体験。倉橋さんの指導を受けながら、うね作りから取り組み、植え付け、つるがえしなどの作業を自分たちの手で進めてきた。

待望の収穫とあって、子供たちは一生懸命にイモを掘り出し、喚声を上げ大喜び。全部で約二百kgとれる豊作だった。収穫祭では、父母がヤキイモをつたおイモをほおびついで、ヤキイモをほおびついでいた。

実りの秋を実感

門沢橋小で稲の刈り入れ



稲穂の重さに思わずニコリ

児童数40人で、十月二十九日、

全校児童による稲の刈り入れが行われた。同校では、昭和五十三年から学校東側の田んぼ十アールを佐野忠昭さん(門沢橋)から借り、体験学習として全校児童がモチ米作りに取り組み、稲の刈り入れは子供たちが

今年収穫は平年並みの三百六十(六俵)程度。子供たちは、十月のもちつき大会でも、舌つみまを打つ予定だ。



収穫したサツマイモを手にする子供たち



第220話 住職の窮地を救った霊鳥

昔、河原口のあるお寺に住基の好きな住職がいた。お寺の坊さんが暮らしたからといって話題になるほどのことでもないし、それだけのことなら昔話として残らなかったであろうが、この住職は賭け碁が好きで、それが高じて大変な事になってしまったのである。

大人の遊びで勝ち負けを争うものは暮ばかりでなく、花札、将棋などもよく賭けてこに使われたが、金を賭ければ博奕として取り締まりの対象となるけれども、その他のものについては役人たちが干渉しなかつた。

この住職は誰と暮を打つときも必ず品物を賭けた。初めは手元の茶器とか印籠、硯、数珠など身の回りのものに限られていたが、だんだん物が広がって、ついには寺の仏具、仏像から庭石、庭木まで賭けるようになってしまった。

寺の品物が突然姿を消したり、見えないものが出て現れたりするの周りの者も気にして、それが住職の賭け碁によるものと判明したの、寺の世話人も黙っている訳にはいかず、賭け碁だけはしないようにと強く申し入れた。しかし、何事も深く入ってしまつた、ちよつとやそつとの意見、忠告などを止められるものではない。

ある日、どんな行きかきからか、寺の山門を賭けてしまった。この山門は切妻の平屋造りで、瓦葺ではあるが軒を置いていた。



意外な結果になることが珍しくない。初めは柔な気持ちで石を置いていた住職も、二局続けて負けて、いよいよ三局めになってからあせってきた。

相手の住職は以前、元禄半分で賭けた雪見燈籠を取られてしまったことがあった。まさか本当に持つていくとは思ってきてもいなかったのに、約束は約束だと言つて、人足連れで取り戻すかと思つていた矢先なので、このときとはかり打ち込んで慎重に急所急所へ石

を置いていた。やがて住職は二局も不利になつて、とどろく打つても苦しくなるばかり。いよいよ敗色は鮮明になってきた。

賭け碁に負けた山門を失つたあつては寺に居られなくなるが、燈籠のこともあつて今更御破算にしてくれとは言えない。もう打つ手はない。残るのは碁の一合だけである。陣碁には、五合ますといつて死回生の妙手があるといつてたが、あせり迷い、混乱した頭で浮かぶはずはない。

何物かに祈る気持で、はらた頭に浮かぶはずはない。何物かに祈る気持で、はらた頭に浮かぶはずはない。何物かに祈る気持で、はらた頭に浮かぶはずはない。

鳥が碁石に見えた。しかも不思議なことに軒先の一角に集まっている鳥の位置が、盤上の石と碁の位置に一致していた。

このことがあつてから住職は一切の勝負ごとを絶ち、五戒を守つて修業を積んだので生き仏のようになつた。その後、寺や住職に変わったことが起きる前には、必ず不思議な鳥が現れて指示した、といつてある。

(小島 直司)

海老名むかしむかし

☎ 33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

11月12日～11月25日 第50話 独站の井戸
11月26日～12月9日 第51話 お地藏様の祟り